

第72回日本学校農業クラブ全国大会令和3年度兵庫大会に参加してきました

10月26日（火）～28日（木）、第72回日本学校農業クラブ全国大会和3年度兵庫大会が行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため全国大会は中止になりましたが、今年度は農業クラブ活動を再び盛り上げていこうと運営側が最後まであきらめずに準備にあたってくださり、ようやく参加することができるようになりました。

主な日程は以下の通りです。

10月26日（火）、クラブ員代表者会議打ち合わせ会に県を代表して本校から会長の緑地デザイン科3年勝原未央さんが参加しました。



【入口から玄関まで坂道を登り続けました】



【クラブ員代表者会議会場】

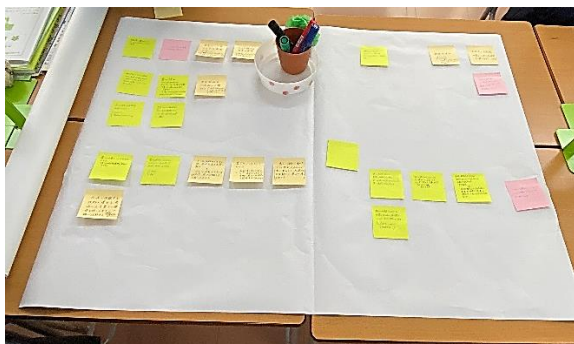
10月27日（水）、午前中にクラブ員代表者会議第2分科会に「農業クラブ員の農ク活動への関心を高め、意欲的に活動に参加してもらうために何ができるか」というテーマで話し合いに参加しました。午後からは「農業で稼ぐ」というテーマでパネルディスカッションおよび全体会にて分科会のまとめ報告が行われました。



【クラブ員代表者会議開会式】



【分科会にて農業に関する課題の話し合い】



【付箋を貼って意見を出し合いました】



【クラブ員代表者会議会場】

同日10月27日（水）、農業鑑定制競技会に本校を代表して食品システム科3年田中伶さんと山根久留望さん、緑地デザイン科2年大西香菜美さんと竹中隼人くんが出場しました。



【農業鑑定制競技会にて】



【競技会に向けての勉強お疲れ様でした】

最終日10月28日（木）は、クラブ員代表者会議と農業鑑定制競技会それぞれの会場に分かれていた生徒と教員が全員集結し、大会式典に参加しました。今年度の式典は新型コロナウイルスの感染防止のため3会場に分かれライブビューイングで行われましたが、1つの会場で全国の農業高校の生徒・職員・関係者が集結した迫力と臨場感を体感させてあげられなかったのが残念でした。来年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き、1つの会場での大会式典に出られるようになってほしいと思います。

大変ハードなスケジュールでしたが、生徒は「参加してよかった」「良い経験になった」とのことでした。教員としてもあらためて農業クラブの活動や今後の農業教育のありかたを考えさせられるきっかけとなり、大きな収穫になったと思います。